

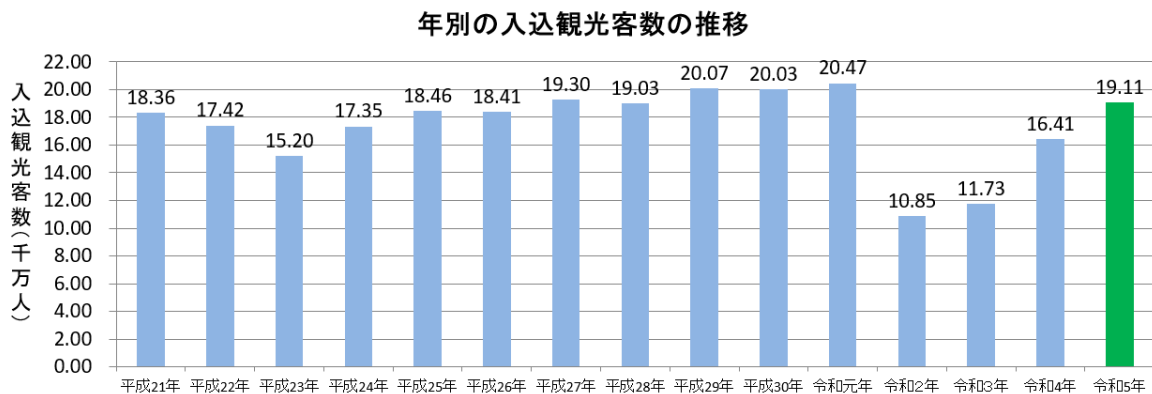
令和6年8月9日
記者発表資料

令和5年 神奈川県入込観光客調査結果について

令和5年(1~12月)に神奈川県を訪れた観光客の延人数(入込観光客数)は1億9,111万人で、新型コロナウイルス感染症拡大前(令和元年)の9割まで回復しました。

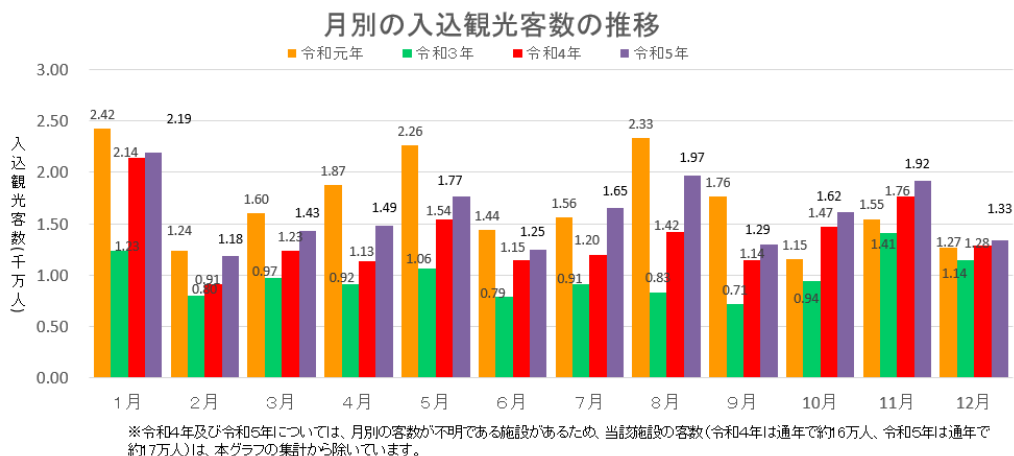
1 調査結果

入込観光客数 1億9,111万人



2 令和5年の主な増加の要因

令和5年は、令和5年5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行や県内での各種イベントの再開、インバウンド需要の回復、各種観光需要喚起策等の複合的な要因により全ての月で前年を上回る結果となり、新型コロナウイルス感染症拡大前(令和元年)の9割まで回復しました。



3 調査報告書について

次のホームページにて公開しています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b6m/cnt/f80022/r5irikomi.html>

資料1 入込観光客数の推移(県内観光エリア別)

資料2 入込観光客数の推移(県内観光エリア別)グラフ

資料3 県内観光エリア別 主な増減要因

参考:調査の概要

- | | |
|-----------|---|
| 1 調査名称 | 令和5年神奈川県入込観光客調査 |
| 2 実施主体 | 神奈川県観光振興対策協議会(県及び各市町村で構成) |
| 3 調査対象期間 | 令和5年1月1日から12月31日まで |
| 4 実施市町村数 | 神奈川県内33市町村 |
| 5 観光客数の把握 | 観光施設、観光地点、観光行事に入り込んだ観光客について、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき、市町村が調査を実施し、調査結果を取りまとめたものが各市町村の入込観光客数となります。県は、各市町村の入込観光客数を集計し、県全体の入込観光客数を把握しています。 |

問合せ先

神奈川県文化スポーツ観光局観光課

課長 橋本 電話 045-210-5760

観光戦略グループ 志津野 電話 045-285-0689

入込観光客数の推移(県内観光エリア別)

単位:千人、%

区 分		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
神奈川県 計	延観光客数	204,668 (2.2)	108,486 (▲ 47.0)	117,251 (8.1)	164,062 (39.9)	191,114 (16.5)
	日帰り	187,315 (2.7)	97,941 (▲ 47.7)	106,684 (8.9)	149,636 (40.3)	173,195 (15.7)
	宿泊	17,353 (▲ 3.1)	10,544 (▲ 39.2)	10,567 (0.2)	14,426 (36.5)	17,919 (24.2)
横浜・川崎エリア (横浜市、川崎市)	延観光客数	75,988 (12.6)	33,654 (▲ 55.7)	35,426 (5.3)	57,426 (62.1)	70,017 (21.9)
	日帰り	67,887 (14.8)	29,050 (▲ 57.2)	30,651 (5.5)	50,443 (64.6)	60,686 (20.3)
	宿泊	8,102 (▲ 2.7)	4,605 (▲ 43.2)	4,775 (3.7)	6,983 (46.2)	9,331 (33.6)
箱根エリア (小田原市、箱根町、 真鶴町、湯河原町)	延観光客数	30,199 (▲ 6.6)	20,648 (▲ 31.6)	23,353 (13.1)	29,468 (26.2)	32,767 (11.2)
	日帰り	24,826 (▲ 7.4)	17,067 (▲ 31.3)	20,082 (17.7)	25,090 (24.9)	27,789 (10.8)
	宿泊	5,373 (▲ 2.9)	3,582 (▲ 33.3)	3,271 (▲ 8.7)	4,378 (33.8)	4,978 (13.7)
湘南エリア (平塚市、鎌倉市、藤沢市、 茅ヶ崎市、寒川町、 大磯町、二宮町)	延観光客数	51,782 (▲ 1.2)	27,357 (▲ 47.2)	29,484 (7.8)	41,058 (39.3)	45,568 (11.0)
	日帰り	50,564 (▲ 1.3)	26,508 (▲ 47.6)	28,519 (7.6)	39,816 (39.6)	44,073 (10.7)
	宿泊	1,218 (1.8)	850 (▲ 30.2)	964 (13.4)	1,242 (28.8)	1,495 (20.3)
丹沢大山エリア (秦野市、厚木市、 伊勢原市、愛川町、 清川村)	延観光客数	12,282 (▲ 7.2)	8,502 (▲ 30.8)	9,380 (10.3)	11,838 (26.2)	12,075 (2.0)
	日帰り	11,617 (▲ 7.3)	8,163 (▲ 29.7)	8,981 (10.0)	11,345 (26.3)	11,443 (0.9)
	宿泊	665 (▲ 5.0)	339 (▲ 49.0)	399 (17.7)	493 (23.6)	633 (28.3)
相模湖・相模川流域エリア (相模原市、大和市、 海老名市、座間市、 綾瀬市)	延観光客数	13,803 (▲ 0.3)	5,502 (▲ 60.1)	5,574 (1.3)	7,067 (26.8)	11,497 (62.7)
	日帰り	12,977 (▲ 0.0)	4,894 (▲ 62.3)	4,989 (1.9)	6,472 (29.7)	10,795 (66.8)
	宿泊	826 (▲ 4.4)	608 (▲ 26.4)	585 (▲ 3.8)	595 (1.7)	702 (18.0)
三浦半島地エリア (横須賀市、逗子市、 三浦市、葉山町)	延観光客数	16,504 (▲ 1.5)	9,682 (▲ 41.3)	10,932 (12.9)	13,526 (23.7)	15,111 (11.7)
	日帰り	15,496 (▲ 0.9)	9,187 (▲ 40.7)	10,435 (13.6)	12,887 (23.5)	14,447 (12.1)
	宿泊	1,008 (▲ 10.4)	495 (▲ 50.9)	498 (0.6)	639 (28.3)	664 (3.9)
足柄エリア (南足柄市、中井町、 大井町、松田町、 山北町、開成町)	延観光客数	4,109 (▲ 2.4)	3,141 (▲ 23.6)	3,102 (▲ 1.2)	3,680 (18.6)	4,078 (10.8)
	日帰り	3,947 (▲ 2.5)	3,075 (▲ 22.1)	3,027 (▲ 1.6)	3,583 (18.4)	3,962 (10.6)
	宿泊	162 (0.6)	66 (▲ 59.3)	75 (13.6)	97 (29.3)	117 (20.1)

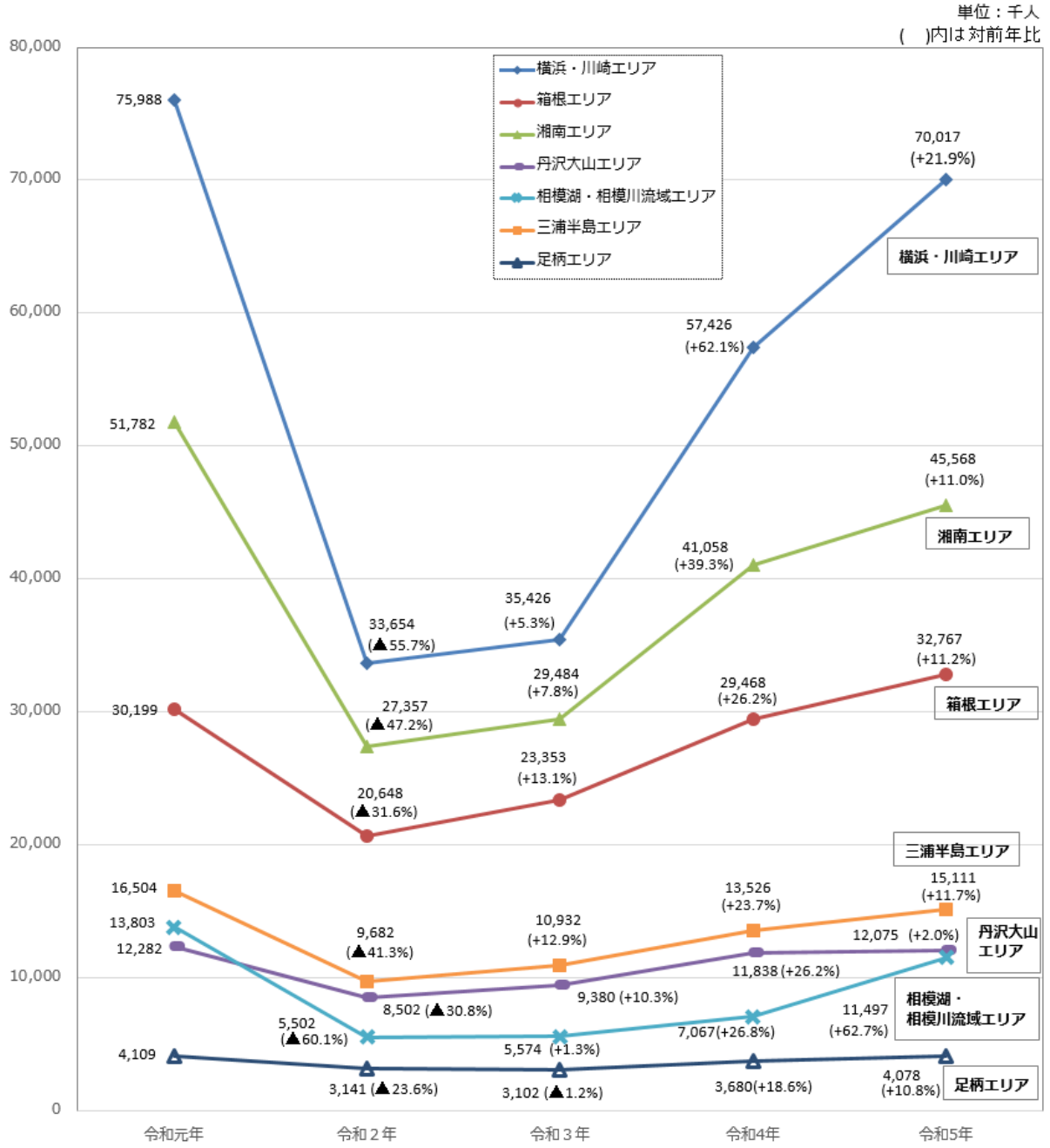
注 1 ()内数値は、対前年増減率(%)を示す。

注 2 数字の単位未満は四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

注 3 昨年より7つのエリアに分けて集計を行った。

資料 2

入込観光客数の推移(県内観光エリア別)グラフ



県内観光エリア別 令和 5 年の主な増加要因

令和5年3月策定の第5期神奈川県観光振興計画に合わせ、昨年から7つのエリアに分けて分析を行いました。

- **横浜・川崎エリア**では、横浜市で、「横浜港大さん橋国際客船ターミナル」等への来訪者の増加や、「ポケモンワールドチャンピオンシップス 2023 横浜みなとみらいイベント」の開催などにより、1,195 万人増加しました。また、川崎市では、「川崎競馬場」等への来訪者の増加などにより、64 万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 1,259 万人増加しました。
- **箱根エリア**では、小田原市で、「小田原城址公園」等への来訪者の増加や、「酒匂川花火大会」等イベントへの参加者の増加などにより、106 万人増加し、過去最高の入込観光客数となりました。また、箱根町で、「大涌谷・芦ノ湖」等への来訪者の増加などにより、215 万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 330 万人増加しました。
- **湘南エリア**では、鎌倉市で、「各寺社」等への来訪者の増加などにより、33 万人増加しました。藤沢市では、「江の島サムエル・コッキング苑」等江の島への来訪者の増加などにより、260 万人増加しました。大磯町で、「大磯海岸」「大磯ロングビーチ」等への来訪者の増加などにより、14 万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 451 万人増加しました。
- **丹沢大山エリア**では、秦野市で、「丹沢表尾根大倉」「秦野たばこ祭」等への来訪者の増加などにより、39 万人増加しました。愛川町で、「あいかわ公園つつじまつり」等のイベント再開などにより、6 万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 24 万人増加しました。
- **相模湖・相模川流域エリア**では、相模原市で、「相模原麻溝公園」等への来訪者の増加や、「橋本七夕まつり」等イベントの再開などにより、327 万人増加しました。また、海老名市で、「ロマンスカーミュージアム」等への来訪者の増加などにより、27 万人増加しました。座間市で、「大凧まつり」「ひまわりまつり」のイベント再開などにより、16 万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 443 万人増加しました。

- **三浦半島エリア**では、横須賀市で、「三笠公園」等への来訪者の増加や、「ソレイユの丘」、「よこすかポートマーケット」のリニューアルオープンなどにより、96万人増加しました。逗子市で、「逗子海岸花火大会」等イベントの再開などにより、10万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は159万人増加しました。

- **足柄エリア**では、松田町で、「桜まつり」等イベントへの来訪者の増加などにより、6万人増加しました。山北町で、「尾崎（丹沢湖）」等への来訪者の増加や、「やまきた桜まつり」等イベントの再開などにより、32万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は40万人増加しました。